

# 湖魚のPRや販売方法の工夫により、漁業者の収入アップを図る取組み

西浅井漁協(滋賀県)

## 取組の概要

- 漁協や地元の道の駅等を通じて、新鮮な湖魚や一次加工した商品を消費者に直接販売することにより、漁業者の漁獲物を卸売単価より高値で仕入れて、漁業者の収入向上につなげる。
- 漁獲高の低迷が続き、組合運営が厳しい状況にあることから、小売販売収入を組合事業に充てることにより組合運営の安定を図る。

## 取組のポイント

- 1 湖魚のおいしさや食べ方を提案することによって、湖魚の知名度の向上を図る。
- 2 獲れたての、新鮮な魚を提供することに努め、消費の拡大につなげる。
- 3 ビワマス等高級魚で一般に出回りにくい魚を三枚おろしなどに一次加工し、家庭で調理しやすい形で販売することにより、広い世代に美味しさや価値を知ってもらう。
- 4 一般鮮魚取扱店の店頭価格の情報を入手し、流通を考慮した適切な価格で販売する。  
具体的には、鮮魚小売販売業者へ店頭価格の問合せおよび地域スーパー等に直接出向いて販売価格を調査する等、漁協直接販売の消費者側のメリットを考慮するとともに漁業者と相談のうえ販売価格を決めている。

## 取組の成果等

- ◎価格の定着により、相場価格の変動に左右されることなく販売ができ、少量の魚でも無駄にすることなく漁業者の収入につなげることができた。
- ◎一次加工した魚や加工品については、予約注文や県内外への発送の依頼が増えている。
- ◎上記の結果、漁業者の収入アップや組合運営の安定につながっている。

